

杉 本 貴 代 栄

略 歴

1946年 9月23日 東京都中野区に生まれる

学 歴

1969年 3月 獨協大学外国語学部英語学科卒業

1974年 3月 日本社会事業大学研究科卒業

1977年 3月 東洋大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻修士課程修了 (社会学修士)

1979年 3月 東洋大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻博士課程退学

1979年 9月～1982年 3月 米国カリフォルニア州立ロスアンジェルス校大学院社会学部研究生

2003年 1月27日 社会福祉学博士 (東洋大学)

職 歴

1983年 7月～1986年 7月 米国イリノイ大学シカゴ校マルチカルチュラル女性学研究所研究員

1986年 9月～1986年 3月 名古屋大学教育学部及び大学院非常勤講師 (担当科目: 女性学)

1988年 4月～1997年 3月 長野県短期大学教養学科助教授
(担当科目: 女性学Ⅰ・Ⅱ, 女性学概論, 演習「女性学」, 社会福祉概論)

1997年 4月～2009年 3月 金城学院大学現代文化学部福祉社会学科教授

2001年 4月～2015年 3月 金城学院大学大学院文学研究科社会学専攻併任教授

2010年 4月～2011年 3月 金城学院大学現代文化学部コミュニティ福祉学科教授

2012年 4月～2015年 3月 金城学院大学人間科学部コミュニティ福祉学科教授

社会的活動 (短期, 私的な委嘱委員等は省略)

長野市婦人行動計画策定委員 (1988年 8月から1989年10月)

長野県総合開発審議会専門委員 (1991年度, 1993年度から1994年年 3月まで)

長野県地方労働委員会公益委員 (1992年1月から1997年 3月まで)

長野市地域高齢者住宅計画策定委員会委員 (1991年10月から1992年 3月)

長野県社会福祉協議会企業ボランティア活動マニュアル作成委員会委員 (1992年10月から1993年 3月)

長野市ボランティア・センター運営委員会委員 (1993年 4月から1997年 3月まで)

長野市ボランティア活動振興基金運営委員会委員 (1983年 4月から1997年 3月まで)

長野冬季オリンピック組織委員会文化プログラム専門委員 (1993年 7月から1998年 6月まで)

労働省長野婦人少年室機会均等調停委員会委員 (1994年 4月から1996年 3月まで)

長野県女性行動計画策定委員 (1995年 4月から1996年 3月)

「女性会議ながの」運営委員, 健康・福祉部会部会長 (1995年 4月～1997年 3月)

財団法人東海ジェンダー研究所評議員 (1997年から現在に至る)

日本社会福祉学会中部部会幹事 (1999年から2014年 3月)

愛知部落解放・人権研究会理事 (1999年10月から現在に至る)

- 城西国際大学大学院非常勤講師（2002年度から現在に至る）
 子どもの権利条約総合研究所研究員（2002年4月から現在に至る）
 日本社会福祉学会中部部会事務局（2002年6月から2004年6月まで）
 女性労働問題研究会「女性労働研究」編集委員（2003年4月から2007年3月まで）
 日本学術振興会特別研究員等審査会専門委員（2003年8月から2005年7月まで）
 「愛知女性研究者の会」事務局責任者（2004年7月から2006年7月まで）
 独立行政法人国立女性教育会館「研究ジャーナル」協力委員（2005年度から現在に至る）
 日本社会福祉学会機関誌「社会福祉学」査読委員（2006年1月から現在に至る）
 長野県「少子化を考える懇談会」委員（2007年6月～2008年5月まで）
 日本学術振興会特別研究員等審査会及び国際事業委員会書面審査員
 （2007年8月から2008年7月末まで）
 日本社会福祉学会第22期理事（2007年9月末から2010年9月末まで）
 一般社団法人日本社会福祉学会第1期～第3期代議員（2010年9月から現在に至る）
 名古屋市配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画検討会議委員長
 （2008年4月24日から2009年3月31日まで）
 名古屋市第2次DV基本計画検討会議委員長（2011年6月1～2012年3月31日まで）
 日本学術振興会特別研究員等審査会専門委員及び国際事業委員会書面審査員・書面評価員委員
 （20014年4月～2015年3月まで）

研究業績

〔著書〕

- 1 「ワークブック社会福祉」（共著） 有斐閣 1979年11月
- 2 「婦人問題海外レポート－アメリカ・西ドイツ」（共著） 名古屋市市民局 1983年3月
- 3 「アメリカ女性学事情－レーガン政権下の福祉社会」（単著） 有斐閣 1985年3月
- 4 「明日の福祉1巻－戦後福祉の到達点」（共著） 中央法規出版 1988年3月
- 5 「現代の家庭福祉」（共著） 1989年4月 ミネルヴァ書房
- 6 「共働き世帯における養育制度とその費用負担に関する国際比較研究」（共著） 科研費研究成果報告書 1990年3月
- 7 「地方の国際化推進に関する基礎研究－長野県をケースとして」（共著） 科研費研究成果報告書 1991年3月
- 8 「日米の働く母親たち－子育て最前線レポート」（共編・共著） ミネルヴァ書房 1991年6月
- 9 「平成3年度女性問題意識調査報告書」（共著） 長野市 1992年2月
- 10 「企業の社会参加活動に関する意識と状況調査報告書」（単著） 長野県社会福祉協議会 1992年3月
- 11 「新しい保育を求めて」（共著） 日本評論社 1992年4月
- 12 「社会福祉とフェミニズム」（単著） 勁草書房 1993年6月
- 13 「おもしろ男女共生の社会学」（共著） 学文社 1994年4月
- 14 「平成6年度女性問題意識と実態調査報告書」（共著） 長野市 1995年2月

- 15 「学んでみたい女性学」(共著) ミネルヴァ書房 1995年3月
- 16 「日本人と社会変動」(共著) 人間の科学社 1995年6月
- 17 「これからの社会福祉・第1巻『社会福祉概論』」(共著) 有斐閣 1995年10月
- 18 「日本社会論の再検討－到達点と課題」(共著) 未来社 1995年12月
- 19 「貧困化する「女性世帯」への社会福祉援助に関する日米比較研究」 文部省科研費報告書
(共著) 1996年3月出版予定
- 20 「地域でみる・みんなで看とる－女性が進める介護の社会化」(共著) ミネルヴァ書房
1996年9月
- 21 「女性相談ニーズ調査報告書」(共著) 横浜女性協会出版 1996年11月
- 22 「日米のシングルマザーたち：生活と福祉のフェミニスト調査報告」(共著) ミネルヴァ
書房 1997年1月
- 23 「社会福祉のなかのジェンダー－福祉の現場のフェミニスト実践を求めて」(編著) ミネ
ルヴァ書房 1997年5月
- 24 「女性化する福祉社会」(単著) 勁草書房 1997年9月
- 25 「ジェンダーで読む福祉社会」(単著) 有斐閣選書 1999年2月
- 26 「日本人と国際化」(共著) 清水浩昭編 人間の科学社 1999年6月
- 27 「ジェンダー学を学ぶ人のために」(共著) 日本ジェンダー学会編 世界思想社 2000年3月
- 28 「父子世帯への社会福祉援助をめぐる研究」(共著) 文部省科研費報告書 2000年3月
- 29 「ジェンダー視点からみる「父子世帯」への社会福祉援助をめぐる日米比較研究」(共著)
三菱財団研究報告書 2000年9月
- 30 「ジェンダー・エシックスと社会福祉」(編著) ミネルヴァ書房 2000年10月
- 31 「新しいソーシャルワーク入門：ジェンダー, 人権, グローバル化」(共編) 学陽書房
2001年5月
- 32 「日本人と高齢化」(編著) 人間の科学新社 2001年7月
- 33 「日米のシングルファーザーたち」(共編) ミネルヴァ書房 2001年10月
- 34 「アメリカ社会福祉の女性史」(単著) 勁草書房 2003年2月
- 35 「私はソーシャルワーカー：福祉の現場で働く20人の女性の仕事と生き方」(共編
著) 学陽書房 2004年1月
- 36 「フェミニスト福祉政策原論」(編著) ミネルヴァ書房 2004年3月
- 37 「ジェンダーで読む21世紀の福祉政策」(単著) 有斐閣選書 2004年4月
- 38 「福祉社会のジェンダー構造」(単著) 勁草書房 2004年5月
- 39 「日本人と少子化」(共著) 人間の科学社 2004年7月
- 40 「長寿社会を拓く：いきいき市民の時代」(共著) ミネルヴァ書房 2006年4月
- 41 「ジェンダー白書4 女性と少子化」(共著) 北九州市立男女共同参画センタームーブ編
明石書店 2006年4月
- 42 「女性白書2006」(共著) ほるぷ出版 2006年8月
- 43 「「ジェンダー指標」による福祉国家比較研究：日・米・北欧・韓国の女性政策比較研究」
(平成16年度～平成18年度科学研究費補助金研究成果報告書)(共著) 2007年5月

- 44 「女性が福祉社会で生きるということ」(単著) 勁草書房 2008年5月
- 45 「日本人と持続可能な社会」(共著) 人間の科学社 2008年7月
- 46 「シングルマザーの暮らしと福祉政策：日本・アメリカ・デンマーク・韓国の比較調査」
(編著) ミネルヴァ書房 2009年4月
- 47 杉本・須藤・岡田編著「ソーシャルワーカーの仕事と生活」学陽書房 2009年9月
- 48 「越境するジェンダー研究」(共著) 明石書店 2010年6月
- 49 「女性学入門」(編著) ミネルヴァ書房 2010年8月
- 50 「福祉社会の行方とジェンダー」(単著) 勁草書房 2012年10月
- 51 「フェミニズムと社会福祉政策」(編著) ミネルヴァ書房 2012年10月
- 52 日本社会福祉学会編『対論 社会福祉学2』中央法規出版 2012年10月
- 53 「杉本貴代栄退職記念論集」ミネルヴァ書房 2015年3月

〔翻訳書〕

- 1 ポール・ワインバーガー編「現代アメリカの社会福祉論」(共訳) ミネルヴァ書房
1978年1月
- 2 ベティー・フリーダン著・女性労働問題研究会訳「ビヨンド・ジェンダー：仕事と家族
の新しい政治学」青木書店, 2003年7月(解説を執筆)
- 3 監訳「ジェンダーと福祉国家：欧米におけるケア・労働・福祉」(メリー・デイリー,
キャサリン・レイク著) ミネルヴァ書房 2009年2月

〔辞典類〕

- 1 「福祉社会辞典」(共著) 弘文堂 1999年5月
- 2 「女性学辞典」(共著) 岩波書店 2002年6月
- 3 「現代社会福祉辞典」(共著) 有斐閣 2003年11月
- 4 「社会福祉学辞典」(共著) 誠信書房
- 5 「エンサイクロペディア社会福祉学」中央法規 2007年11月

〔学術論文(特に記述がない限り、すべて「単著」)〕

- 1 「地域と住民参加」『真理と創造』14号 中央学術研究所 1978年12月
- 2 「福祉政策の実現と地域行政－民生委員・行政協力員の役割と変容」『都市問題』70巻3号
1979年3月
- 3 「E R A法案とアメリカフェミニズムの挑戦」『あごら』27号 BOC出版部 1982年12月
- 4 「現代アメリカの保育政策－男女平等化社会へのストラテジー」『社会福祉研究』33号
鉄道弘済会1983年9月
- 5 「第三段階に入ったアメリカ女性学－新しい科学をめざすジョイント・ベンチャー」『あ
ごら』31号 BOC出版部 1985年7月
- 6 「アメリカ女性学と政治的課題」『書斎の窓』No.346 有斐閣 1985年7月
- 7 「「貧困の女性化」現象とレーガン福祉政策」『社会福祉研究』38号 鉄道弘済会1986年4月

- 8 「女が変えるアメリカ, 女が変えないアメリカ -私の内なるアメリカン・グラフィティ-」
『真理と創造』29号 中央学術研究所発行 1988年10月
- 9 「転換期の保育政策-1970年代から1990年代に向けて」『現代と保育』21号 1989年5月
- 10 「ワーキング・マザー達のジレンマ」『季刊保育問題研究』126号 1990年11月
- 11 「アメリカにおける働く母親の労働と保育の現状 -就学前児をもつ働く母親の日米比較
研究」『白山社会学研究』3号 1991年2月
- 12 「アメリカの家族と保育-家族政策の実現を求めて」『季刊社会保障研究』27巻2号
1991年9月
- 13 「社会福祉とフェミニズム-フェミニスト・パースペクティブがなぜ必要か?」『白山社
会学会会報』12号 1993年6月
- 14 「女性と福祉労働」『Fifty-Fifty』22号 1993年11月
- 15 「高齢化社会と女性-日米の比較から「古い」を考える」『真理と創造』No34 1993年12
月 中央学術研究所
- 16 『働く女性のみちしるべ』52号・53号 東京都労働経済局 1993年12月・1994年3月
- 17 「<私のフェミニズム論> 「女性の時代」の当世女子大生気質-結婚したいけど結婚した
くない彼女たち」『季刊 女子教育もんだい』1995年4月
- 18 「社会福祉のジェンダー分析-「家族」をめぐる議論から」『家庭経営学研究』30号 日
本家政学会家庭経営学部会発行, 1995年4月
- 19 「フェミニズムと地域福祉」『地域福祉研究』23号 日本生命済生会福祉事業部発行 1995
年5月
- 20 「『援助交際』という名の『性の自由化』の欺瞞」
『SEXUAL HUMAN RIGHTS』4号, 「女性福祉法を考える会」発行, 1996年8月
- 21 「貧困研究とジェンダー」長野県短期大学紀要, 1996年12月
- 22 「アメリカにおける貧困の女性化と福祉改革」『福祉のひろば』69号, 総合社会福祉研究
所発行, 1997年1月発行
- 23 「高齢社会における女性労働が担うジェンダー問題」『女性労働問題研究』31号, ドメス
出版, 1997年1月発行
- 24 「人権と社会福祉-ジェンダーの視点から見る「女性の人権」」『社会福祉学』1997年4月発行
- 25 「ジェンダー視点からみた家族政策と女性の権利」『社会福祉研究』70号, 1997年
- 26 「社会福祉とジェンダー: 「男性問題」としてのジェンダー」『家計経済研究』第37号,
1998年1月
- 27 「社会福祉教育とジェンダー」『金城学院大学論集』社会科学編第40号 1998年3月
- 28 「福祉国家と家族」『国立婦人教育会館研究紀要』Vol.2, 1998年12月
- 29 「高齢社会とジェンダー: 「女性化する福祉社会」の福祉政策を検証する」『家族関係学』
No.20 日本家政学会家族関係学部会 2001年7月
- 30 「社会福祉とジェンダー: 研究の方法・到達点と課題」『社会福祉研究』81号, 2001年7月
- 31 「ジェンダーと福祉社会」『市政研究』132号, 大阪市政調査会, 2001年7月
- 32 「社会福祉教育とジェンダー・センシティブ・カリキュラム」『金城学院大学人文・社会科

- 学研究所紀要』第6号 2002年7月
- 33 「アメリカの福祉改革とジェンダー課題」『東海ジェンダー研究所紀要』第5号 2002年12月
- 34 「アメリカのシングルマザーに何が起きているか? : 「福祉改革」が日米のシングルマザーに与える影響」『女性労働研究』44号 2003年7月
- 35 「労働のジェンダー分化と社会福祉」『社会文化研究』第8号 2006年1月
- 36 「「少子化対策」の変遷: 90年代の少子化対策を検証する」『ジェンダー白書4』2006年
- 37 「ジェンダーと貧困: 潜在化する「貧困の女性化」が表象するジェンダー問題」『北星学園大学夏期セミナー報告書』2006年3月
- 38 「貧困とジェンダー: 母子世帯施策の動向と新展開」『法律時報』2006年1月号
- 39 「ホームヘルパーが抱えるジェンダー課題: ホームヘルパーへの聴き取り調査の結果から」『金城学院大学人文・社会科学研究所紀要』第11号 2007年7月
- 40 「ホームヘルパーが抱えるジェンダー課題(2): 長野県栄村の「げたばきヘルパー」調査報告」『金城学院大学人文・社会科学研究所紀要』第12号, 2008年7月
- 41 「なぜ少子化政策は効果をあげないのか? - 少子化政策が抱える二つの矛盾」『アジェンダ』第20号 2008年3月
- 42 「高齢社会が抱えるジェンダー課題」『We learn』VOL. 683 財団法人日本女性学習財団 2010年
- 43 「アメリカにおける高齢女性と所得保障 - 年金を中心として」『海外社会保障研究』No. 175 2011年
- 44 「韓国の介護保険: ジェンダーの課題から」『金城学院大学人文・社会科学研究所紀要』第16号, 2012年6月
- 45 「グローバル化する介護労働と福祉国家における女性の役割: 韓国のケースから考察する」『金城学院大学論集 社会科学編』2015年3月

その他(訳書・書評・評論その他—単行本に収録した文章は除外しました。特に記述がない限り、すべて「学著」)

- 1 「第2段階入り米国の女性学」日本経済新聞 1983年12月13日
- 2 「変わる米国の女性学」日本経済新聞 1984年7月26日
- 3 「アメリカの働く女性達」1988年10月2日から8回連載 信濃毎日新聞
- 4 「アメリカの働く母親達」毎日新聞 1989年10月3日
- 5 「保育の国際比較—アメリカのワーキング・マザー達」毎日新聞 1990年7月12日
- 6 「現代女性の結婚観」毎日新聞 1992年1月7日
- 7 「アメリカの共働き家族たち」『DEWKS ネットVol.13』1992年2月
- 8 「ピンク・カラーの女達—残されたアメリカの女性労働問題」『Fifty-Fifty』14号 1992年5月
- 9 「社会福祉とフェミニズム」・一羔ニュース第229号・1992年9月
- 10 「人種差別と女性問題」『長野県労働時報第471号』1992年7月
- 11 書評: <大沢真知子著「経済変化と女子労働」(経済評論社)> 『労働調査』297号 労働調査協議会 1993年9月号

- 12 「アメリカの家族に何が起きているか」『保育の友』1994年1月号
- 13 「米「家族と医療休暇法」の背景」朝日新聞『論壇』1994年1月21日
- 14 「書きたいテーマ、出したい本－「搦め手」からのフェミニズム」『出版ニュース』1994年3月中旬号
- 15 「フェミニズムから読む『マディソン郡の橋』」(単著)『Fifty-Fifty』24号1994年5月
- 16 「自著を語る」『長野県短期大学図書館便り』9号 1997年1月
- 17 「映画「ナヌムの家」と松代「慰安所」が明らかにするジェンダー問題」『Fifty-Fifty』34号 1997年3月
- 18 「松代大本営と従軍慰安所が明らかにするジェンダー問題」信濃毎日新聞1997年3月3日
- 19 「社会福祉とフェミニズム－文化のなかで考える⑦～⑫」『書齋の窓』1997年8/9月号～1998年3月号 有斐閣
- 20 「不倫が流行る時(はやるとき)」『ウイル』No.3, あいち女性総合センター 1998年3月
- 21 「浜名湖畔の暮らし」『月刊 健康』1999年4月 月刊健康発刊所
- 22 「フェミニズム的社会福祉教育論のススメ」『書齋の窓』1999年4月号 有斐閣
- 23 「社会福祉政策と年金制度：新たな公私の分担を求めて」『産政研フォーラム』No.42, 財団法人・中部産業・労働政策研究会 1999年
- 24 「均等法の改正とセクシュアル・ハラスメント：「流行語大賞」から10年たって」『産政研フォーラム』No.43, 財団法人・中部産業・労働政策研究会 1999年春号
- 25 「子どもの権利とジェンダー」『季刊 子どもの権利条約』第5号, エイデル研究所発行 1999年8月
- 26 書評：家計経済研究所編「ワンペアレント・ファミリーに関する6カ国調査」『大原社会問題研究所雑誌』493号 1999年12月
- 27 「女性学のセカンドステージを超えて」『LIBRA』No.10, 財団法人東海ジェンダー研究所 2000年10月
- 28 「アメリカの保育事情：働く親が選択できる『多様な』保育を求めて」『C R N国際シンポジウム2000：21世紀の子育てを考えるレポート』チャイルド・リサーチ・ネット、2000年12月
- 29 「世界の子育てNo.4：アメリカの子育てと保育事情」『赤ちゃんとママ』Vol.85, 発行：(株)赤ちゃんとママ社 2001年
- 30 「社会福祉とジェンダー」『AERA MOOK ジェンダーがわかる』朝日新聞社 2002年4月
- 31 「シングルペアレント－現状と今後, 親支援, 子どもへの支援」月刊『こども未来』2003年10月
- 32 「自著を語る」『季刊 女も男も』2003年夏号
- 33 「最近出した本, 最近考えたこと」『しんぐるまざーず・ふぉーらむニュース』第41号
- 34 「ジェンダー論のセカンドステージ」『書齋の窓』2004年9月号 有斐閣
- 35 「ジェンダーで読む「女の一生」<介護①>」『婦人通信』No.555 2004年9月号 日本婦人団体連合会発行
- 36 「ジェンダーで読む「女の一生」<介護②>」『婦人通信』No.556 2004年10月

- 37 「海外女性事情－福祉改革後のアメリカ」『ウイルあいちニュース』No.45 愛知県女性総合センター発行 2004年
- 38 「ジェンダーで読む「女の一生」〈介護③〉『婦人通信』No.557 2004年11月号
- 39 「ジェンダーで読む「女の一生」〈介護④〉『婦人通信』No.558 2004年12月号
- 40 「ジェンダーで読む「女の一生」〈結婚・出産①〉『婦人通信』No.559 2005年1月号
- 41 「ジェンダーで読む「女の一生」〈結婚・出産②〉『婦人通信』No.560 2005年2月号
- 42 「ジェンダーで読む「女の一生」〈結婚・出産③〉『婦人通信』No.561 2005年3月号
- 43 「ジェンダーで読む「女の一生」〈結婚・出産④〉『婦人通信』No.562 2005年4月号
- 44 「ジェンダーで読む「女の一生」〈離婚・未婚①〉『婦人通信』No.563 2005年5月号
- 45 「ジェンダーで読む「女の一生」〈離婚・未婚②〉『婦人通信』No.564 2005年6月号
- 46 「ジェンダーで読む「女の一生」〈離婚・未婚③〉『婦人通信』No.565 2005年7月号
- 47 「ジェンダーで読む「女の一生」〈離婚・未婚④〉『婦人通信』No.566 2005年8月号
- 48 「ジェンダーで読む「女の一生」〈専業主婦①〉『婦人通信』No.567 2005年9月号
- 49 「ジェンダーで読む「女の一生」〈専業主婦②〉『婦人通信』No.568 2005年10月号
- 50 「ジェンダーで読む「女の一生」〈専業主婦③〉『婦人通信』No.569 2005年11月号
- 51 「ジェンダーで読む「女の一生」〈働くこと①〉『婦人通信』No.570 2005年12月号
- 52 「ジェンダーで読む「女の一生」〈働くこと②〉『婦人通信』No.571 2005年1月号
- 53 「ジェンダーで読む「女の一生」〈働くこと③〉『婦人通信』No.572 2005年2月号
- 54 「ジェンダーで読む「女の一生」〈働くこと④〉『婦人通信』No.573 2005年3月号
- 55 座談会「少子化社会は克服の対象か？－巷の少子化社会論を斬る」『自治と分権』第20号，2005年7月
- 56 書評：青木紀編著『現代日本の「見えない」貧困』『部落解放研究』第166号 2005年10月
- 57 書評：赤川学著『子どもが減って何が悪いか！』『総合社会福祉研究』総合社会福祉研究所第27号，2005年10月
- 58 映画評「『Shall we dance?』日米比較」『Gender Forum』創刊号
- 59 映画評「『ミリオンダラー・ベイビー』に見るアメリカの光と影」『Gender Forum』創刊号
- 60 映画評「『スタンドアアップ』が描く“働く女性の権利”」『Gender Forum』2号
- 61 書評：Barbara Ehrenreich『Bait and Switch』「下流化するアメリカのホワイトカラーの現実」『女性労働研究』50号 2006年7月15日
- 62 「アメリカの福祉改革とシングルマザー」『女性白書2006』2006年
- 63 書評：吉川真美子著『ドメスティック・バイオレンスとジェンダー：適正手続きと被害者保護』2007年，世継社『社会福祉学』Vol.49-1，2008年
- 64 映画評：『ミレニアム：ドラゴントゥーの女』〈映画に見る福祉国家スウェーデンの現実〉『Gender Forum』7号
- 65 映画評：『隠された日記：母たち娘たち』〈女性解放運動がフランスにもたらしたもの〉『Gender Forum』8号
- 66 書評：サラ・パレッスキー『沈黙の時代に書くということ：ポスト9・11を生きる作家の選択』『Gender Forum』9号

- 67 映画評：『ウインターズ・ボーン』 <映画が描く、アメリカの「島の貧困」> 『Gender Forum』 10号
- 68 「誰もが望む介護：男女・公私の協業を」 『コーヒー入れて』 (三鷹市広報誌) Vol.48, P6-7 2009年
- 69 「高齢社会と男女共同参画」 ①～③ 『フレンテみえ』 男女共同参画ゼミ2010年 6月～ 8月 (<http://www3.center-mie.or.jp/center/frente/>)
- 70 書評：上野千鶴子著 『ケアの社会学：当事者主権の福祉社会へ』 『中部社会福祉学研究第 3号』 日本社会福祉学会中部部会発行 2012年 3月
- 71 書評：イエスタ・エスピ＝アンデルセン著 『平等を効率の福祉革命－新しい女性の役割』 『中部社会福祉学研究第 4号』 日本社会福祉学会中部部会発行 2013年 3月
- 72 映画評：『砂の器：ハンセン氏病をめぐる差別と排除の長い歴史』 『Gender Forum』 11号
- 73 文献紹介：「グローバル時代における結婚移住女性とその家族の国際比較研究」 『社会福祉学』 Vol.54-1 2013年 5月
- 74 書評リプライ「福祉社会の行方とジェンダー」 『社会福祉学』 Vol.54-1, 2013年 5月
- 75 書評リプライ「福祉社会の行方とジェンダー」 『人間福祉学研究』 Vol.6-1, 2013年11月
- 76 「調査・統計から見えてくる家族」 『女性白書2013』 2013年 8月
- 77 映画評：「オレンジと太陽」 <イギリスの児童移民政策を明らかにするソーシャルワーカーの戦い> 『中部社会福祉学研究第 5号』 日本社会福祉学会中部部会発行 2014年 3月